

平成23年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

文化政策課（内線：7133）

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
アーティストリゾート創造事業 （劇団付き劇場による地域創造事業）	7,000	7,000	0				7,000	
トータルコスト	10,994千円（前年度11,034千円） [正職員：0.5人]							
主な業務内容	市町村・関係機関との連絡調整、運営委員会用務、補助金事務							
工程表の政策目標(指標)	アーティストリゾートの推進							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県の豊かな自然・歴史・文化資源を活かし、IJUターンをされたアーティストや地域に根付いて高いレベルの芸術文化活動を行うアーティストと県民が芸術を介して活発に交流する「アーティストリゾート」の展開を促進する。

2 主な事業内容

鹿野・鳥の劇場が「劇団付き劇場」として、地域の活性化の拠点、文化・観光資源としてさらに定着するよう、劇団、地元住民、鳥取市及び鳥取県等の協働により運営・事業実施する。

拠点	鹿野・鳥の劇場（旧鹿野小学校・幼稚園）		
運営主体	鳥の劇場運営委員会 [実施体制・役割分担] ・NPO鳥の劇場（委員会運営、事業全体の実施） ・いんしゅう鹿野まちづくり協議会（地域体験事業等支援） ・鳥取市（施設無償貸与、運営事業費一部支援） ・鳥取県（運営事業費一部支援）		
実施内容	○鳥の演劇祭の実施 ⇒ 県民への鑑賞機会の提供 ⇒ 県内外への情報発信 >>> 特色ある観光資源 ⇒ 韓国等との交流 ○ワークショップ・出前講座 （劇団員、招聘アーティストによる出前講座・ワークショップ） ⇒ すそ野の拡大、教育分野への展開 ○周辺地域の体験事業 （三徳山・鹿野周辺の自然散策、紙すきなどの地域資源体験イベント） ⇒ 地域振興、観光への活用		
事業費	56,970千円（概算） <財源内訳> { 文化庁助成 43,306千円 鳥取県 7,000 鳥取市 1,000 入場料、協賛収入 4,014 その他 1,650 }		

3 これまでの取組状況、改善点

- ・アーティストリゾートを推進するため、平成20、21年度は、鳥の演劇祭開催事業として、県・市・鳥の劇場及び地元関係者等により実行委員会を設置し、鳥の演劇祭を開催した。平成22年度は、「劇団付き劇場」という新たな考え方を取り入れ、鳥の劇場運営委員会（事務局：鳥の劇場）を立ち上げるとともに、鳥の演劇祭を中心とした文化事業を実施した。これらの活動を通して県民への芸術の鑑賞機会を提供しているほか、劇場周辺の地域資源の体験事業を実施するなど文化を中心とした地域活性化の拠点として定着してきている。
- ・23年度は、「劇団付き劇場」として官民協働によるアーティストリゾートの拠点施設化の定着を目指した取り組みとして実施する。